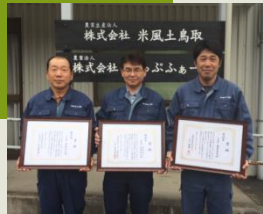




## バードライフファーム

オーナー	一般社団法人バードライフ・ インターナショナル東京
水田面積	25アール (約756坪)
保証量	玄米1125kg
形態・品種	特別栽培コシヒカリ
ブランド	「海」
Co2回収	約2500kg

## 生産者



山の陰と書く山陰にしては梅雨の雨が少なく晴れ間が多いシーズンとなりました。稲は病気も出ず順調のように思います。猪対策として電柵を設置したので現時点で水稻に直接影響はないのですが、畦畔を荒らして困っています。ご近所のイモ畑は全滅となりました。また今の天気が続くと後半にかけて少し水不足が懸念されますので、水路の補修保全に注意し最後まで気を抜かず管理していきます。間も無く出穂の時期になり稲は首を垂れてきますのであと少しで収穫です。

米風土鳥取

## 7月の作業内容

梅雨が明け、暑い日が続いておりますが朝晩は涼しい日もあります。山間部なのでこの寒暖の差が美味しいお米を作ってくれます。

7月の作業内容としては「分けつ」が過剰に進むことを止めるために「中干し」という重要な作業を行います。中干しとは田んぼに張った水を一旦抜き、土壌をひび割れる程度に乾かすことです。稲から水を切ることで生長を止め、一株が大きくなり過ぎて太陽の光が届かなくなることを防ぎます。また土壌に酸素を送り、根を健全な状態に保つことで稲穂が付いた後の倒伏防止と収量確保へとつながっていきます。またこの頃にイノシシ対策として電気柵の設置を行います。イノシシは実った稲穂を踏み倒しながら食べてしまうため、欠かせない作業です。



中干し(なかばし)



電気柵の設置



草刈り



7月末時点の稲